別記様式第１号（第１２条関係）

年　　月　　日

　(宛先)新潟市長

特別支援金（就業・起業等）交付申請書兼実績報告書

新潟市移住促進特別支援金（就業・起業等）交付要綱第１２条の規定に基づき、特別支援金（就業・起業等）の交付を申請するとともに、実績を報告します。

１　申請者欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | 性別 | 生年月日 |
| 氏名 |  |  | 西暦　　　年　　月　　日 |
| 住所 | 〒 | 電話  番号 |  |
| メール  アドレス |  | | |

２　交付申請額・実績報告額　　　　　　　　　　　　円

３　特別支援金（就業・起業等）の内容(該当するものに〇を付けてください)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単身・世帯 | Ａ.単身 | Ｂ.世帯 | Ｂ.世帯の場合は同時に移住した家族の人数(１の申請者は含まない) | | 人 |
| 種類 | Ａ.就業 | Ｂ.起業 | Ｃ.テレワーク | Ｄ.関係人口 | Ｅ.小規模企業者の代表者 |

４　各種確認事項(該当するものに〇を付けてください)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 別紙１「特別支援金（就業・起業等）に関する誓約事項」に記載された内容について | Ａ．誓約する | Ｂ．誓約しない |
| 別紙２「特別支援金（就業・起業等）に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について | Ａ．同意する | Ｂ．同意しない |
| 申請日から１年以上継続して、本市に居住し、かつ就業・起業事業を継続する意思について | Ａ．意思がある | Ｂ．意思がない |
| 暴力団等の反社会的勢力又は反社会的勢力と関係を有する者でないことについて | Ａ．関係を有するものでない | Ｂ．関係を有するものである |
| (就業の場合のみ記載）  就業先の法人の代表者又は取締役などの経営を担う者との関係 | Ａ．３親等以内の親族に該当しない | Ｂ．３親等以内の親族に該当する |
| （テレワークの場合のみ記載）  新潟市への移住の意思について | Ａ．自己の意思である | Ｂ．所属からの命令である |

※各種確認事項のＢに〇を付けた場合は、特別支援金（就業・起業等）の支給対象となりません。

５　転出元の住所

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | 〒 |

６　（テレワークによる移住者のみ記載）　移住後の生活状況

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務先部署 |  |
| 住所 |  |
| 勤務先へ行く頻度 | 週・月・年　　　　回程度　／　行くことはない　／　その他（　　 　） |

７　特別支援金（就業・起業等）の振込口座

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | | | 銀行 ・ 信用金庫 ・ 信用組合  ・農業協同組合 ・ その他 | | | | | | | 金融機関  ｺｰﾄﾞ | |  | |  | |  | |  | |
|  | 本店  支店 | | 店番号 | | |  | |  | |  | | 預金  種別 | | 普通(総合)・当座・貯蓄 | | | | | | | |
| 口座番号 |  | |  | | |  | |  | |  | |  | |  | | |  | |  | | |
| フリガナ |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  |  | |  |
| 口座名義人 |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※支援金の申請者と口座名義人が異なる場合は別途委任状が必要です。

８　申請者と一緒に転入した家族等の情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名前 | 年齢 | 住所 |
|  | 歳 |  |
|  | 歳 |  |
|  | 歳 |  |
|  | 歳 |  |

９　添付書類

　【必ず必要な書類等】

　　　□　①本人確認書類の写し

　　　□　②別紙１（誓約事項）、別紙２（個人情報取扱）

　　　□　③移住元の住民票除票の写し（世帯で申請する場合は世帯全員分）

　　　□　④預金通帳の写し

　　　□　⑤新潟市制度用の納税証明書（市税が課税されている場合に限る。）

　【第６条の就業要件に該当する場合の必要な資料】

□　⑥就業先企業等の就業証明書（別記様式第２号）

【第７条の起業要件に該当する場合の必要な資料】

□　⑦認定特定創業支援等事業により支援を受けたことの証明書、Ｕ・Ｉターン創業応援

事業、又は起業チャレンジ応援事業の交付決定通知書の写し

□　⑧市内での開業届出済証明書の写し

【第８条のテレワークの要件に該当する場合の必要な資料】

□　⑨就業先企業等の就業証明書（テレワーク用）（別記様式第４号）

【第９条の関係人口要件に該当する場合の必要な資料】

□　⑩関係人口に関する事業の参加確認申出書（別記様式第５号）

【第１０条の小規模企業者の代表者要件に該当する場合の必要な資料】

□　⑪（法人の代表者）履歴事項全部証明書及び転入前の直近の確定申告書の写し、

（個人事業主）三大都市圏での事業実施期間が分かるもの、転入前の直近の確定申告

　　　　　　　書の写し及び市内での開業届出済証明書の写し

（様式１別紙１）

特別支援金（就業・起業等）に関する誓約事項

１　特別支援金（就業・起業等）に関する報告及び立入調査について、新潟市から報告及び立入調査を求められた場合には、それに応じます。

２　特別支援金（就業・起業等）の居住地等その他特別支援金（就業・起業等）に係る要件をチェックするため、必要に応じて住民基本台帳等その他関係書類を確認することに同意します。

３　以下の場合には、新潟市移住促進特別支援金（就業・起業等）交付要綱第１４条の規定に基づき、速やかに新潟市に報告し、特別支援金（就業・起業等）の全額を返還します。

（１）特別支援金（就業・起業等）の申請に当たって、虚偽の内容で申請したことが判明した場合：全額

（２）特別支援金（就業・起業等）の申請日から１年以内に新潟市以外の市区町村に転出した場合：全額

（３）特別支援金（就業・起業等）の申請日から１年以内に特別支援金（就業・起業等）の要件を満たす職を辞した場合：全額

（４）ＵＩターン創業応援事業又は起業チャレンジ応援事業に係る交付決定を取り消された場合：全額

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【署名欄】

　　　年　　月　　日

申請者氏名

（様式１別紙２）

特別支援金（就業・起業等）に係る個人情報の取扱い

　新潟市は、特別支援金（就業・起業等）の実施に際して得た個人情報について、新潟市が定める個人情報保護条例等の規定に基づき適切に管理し、特別支援金（就業・起業等）の実施のために利用します。

　また、新潟市は、当該個人情報について、国、他の都道府県、他の市区町村に提供し、又は確認する場合があります。